

埼玉県議会議員

山根ふみ子県政レポート



【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市古市場 427-1 TEL 049-257-6682 FAX 049-257-6683

緊急事態宣言発令～埼玉、東京、神奈川、千葉～

緊急事態宣言発令に伴い、1月7日(木)15時より臨時議会が開かれました。事業の対象期間が切迫していることから同日中に議決する必要があるという緊張感を持ちながら23時ギリギリ閉会いたしました。

【協力要請について】

○第3期(進行中)の協力金増額と期間延長

対象：さいたま市、川口市、越谷市の

酒類の提供を行う飲食店（カラオケ店含む）

期間：これまでの休業要請機関にプラスで

1月 8日(金)から1月11日(月)まで

内容：営業時間は午前5時から20時まで

酒類の提供は午前11時から19時まで

支給額(増額)：4万円/日→6万円/日

○第4期 営業の短縮(休業含)の協力金

対象：県内全域の**飲食店**（カラオケ店、バー等を含む）

期間：1月12日(火)から2月 7日(日)まで

内容：営業時間は午前5時から20時まで

酒類の提供は午前11時から19時まで

支給額：162万円/店舗

※どちらも埼玉県LINEコロナお知らせシステムのQR、時短営業案内、酒提供時間案内、埼玉県新しい生活様式安心宣言が店舗に掲示されている証明(写真)が必要。

○教育関係

- ・授業における合唱・調理実習の中止
- ・登下校時の3密の回避

電車・バス等による登下校の過密状態を極力避けるため、原則として、始業時刻の繰り下げや短縮授業等の実施

- ・部活動の中止。
- ・修学旅行等学校行事は、目的地の状況、生徒の心情等踏まえ、保護者の理解を得て、中止または延期を含め実施の可否を判断

○家庭へのお願い

不要不急の外出を避け、可能な限り速やかな帰宅
生徒のみの会食等の自粛

○県民への要請

対象：県民

期間：1月8日(金)から
2月7日(日)まで

○不要不急の外出、県境をまたぐ移動の自粛。特に、午後8時以降の不要不急の夜間外出自粛

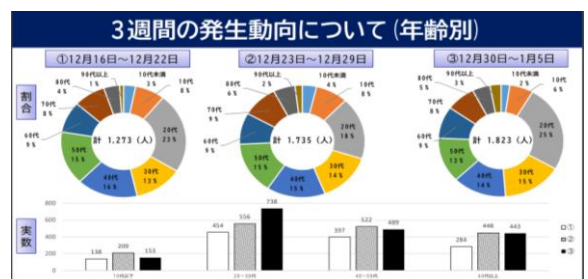
○県主催イベント、行事については、原則、中止又は延期する。

○屋内県有施設は原則として休館

○遊興施設劇場、観覧場、映画館、演芸場、集会場、公会堂、展示場、物品販売業店舗、ホテル、旅館、運動施設、遊技場及び博物館、美術館、図書館、サービス業店舗には、できる限り営業時間を午後8時まで、酒類提供を午後7時までのお願いをする。

○その他 企業等へのお願い

- ・テレワークの徹底(目標値：県内企業の50%)
- ・在宅勤務、時差出勤の徹底
- ・職場・寮における感染防止策の徹底
- ・従業員への基本的な感染防止策の徹底や会食自粛等の呼びかけ
- ・全てのイルミネーションの早めの消灯



12月定例議会報告

【知事提案】

○県職員・学校職員の期末手当を減額する議案が可決

埼玉県知事、埼玉県議会議員などを含む特別職、県職員、学校職員の期末手当 0.05 カ月分減額するもので、これにより 11 億円の削減が見込まれます。

○埼玉県立病院は、地方独立行政法人になります。(以下、独法化)

来年 4 月 1 日の設立に向けて準備を進めています。

対象となるのは

埼玉県立循環器・呼吸器病センター（熊谷市）

埼玉県立がんセンター（伊奈町）

埼玉県立小児医療センター（さいたま市）

埼玉県立精神医療センター（伊奈町）



独法化のメリット

☑優れた人材の確保…質の高い高度専門・政策医療を安定且つ継続的に提供

☑PDCAの強化…中期目標・計画→外部委員による業務実績評価→フィードバック！地域医療を支援！

☑予算執行の弾力化…予算の使い方、契約方法の自由化によって人材や物品の確保、最新医療機器の導入がスムーズに行える。優れた経営体へ！

○ソニックシティホール棟大規模改修工事(21 億 2 千 3 百万円)

令和 3 年 7 月から令和 4 年 1 月いっぱい休館となります。

工事は令和 3 年 9 月から。

工事内容：大ホール、小ホール、国際会議室の床・壁・天井改修
椅子更新、手摺りの新設、案内サイン改修



【議員提案】

決議(1 件)…県議会として意思決定

○科学的根拠を生かした新型コロナウイルス感染症対策を求める決議

(一部抜粋) 本県議会は、県に対し、新型コロナウイルス感染症対策の検証を引き続き実施するとともに、今後は、検証の結果により得られた科学的根拠を生かした対策を実施するよう強く求める。

意見書(全 6 件中 1 件を抜粋)…県議会の意見として、国や関係省庁などに提出するもの

○政治分野における女性の活躍の更なる促進を求める意見書

1 立候補や議員活動における経済的負担を少なくする観点から、一般の被雇用者が仕事を続けながら議員活動ができるようにする、いわゆる他の職業との兼業をしやすくする仕組みを設けること。

2 国会において、育児を理由とした会議の欠席を認めるなど、議員活動を休止しやすくする制度を設けるとともに、地方議会においても同様の制度を設けることを国が推進すること。

山根ふみ子プロフィール

昭和 59 年 2 月 27 日生まれ 元参議院議員山根隆治の長女 家族：父、母、兄、二人の娘(高 1・中 1)

地元、南古谷小中学校卒業 十文字学園女子短期大学部卒業 平成 23 年川越市議初当選

平成 30 年 4 月埼玉県議会議員 2 期目当選 産業労働企業委員会、少子・高齢福祉社会対策特別委員会委員